

授業科目 ボランティア実習

【担当教員名】 荒井富佐子	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・栄養・社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択・選択・選択・必修・選択
	単位数	1	時間数	30

【概要及び学習目標】

概要

「ボランティア論」で学んだボランティアの意義を理解し、学外の施設または地域社会においてボランティア活動を行ない、将来、医療職や福祉関係の業務に就く上で必要な資質や人間性の向上をめざす。

また、ボランティア活動の実践をとおして、多くの社会的問題に気づき、新しい共同体社会を創造する力を養う。

学習目標

1. 本来”人”に備わっているやさしさ、思いやりの精神をもって”人との触れ合い”を広く体験する。
2. ボランティアの意義を確認し、機会を見つけて積極的にボランティア活動ができるようになる。
3. ボランティア活動に参加することによって自分自身の向上をはかり、さらに専門性の高い業務に携わる上で求められる資質を身につける。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
	1. はじめに 2. ボランティア活動	1) ボランティア実習について 1) 実施期間：7月～1月 2) 実施時間：30時間 1カ所または2～3カ所に分けて実施してもよい 3) 活動先の選択：医療・福祉施設または地域社会その他 学生自身が選択して自主的にすすめる	講義 実習

【評価方法】

ボランティア実習のレポートと「ボランティア活動実施確認書」の提出により単位を認定する。

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	わかる・みつかる・できる 学生のためのボランティアガイド		(財) 内外学生センター	800円